

SHARP®

冷凍冷蔵庫(家庭用) 取扱説明書

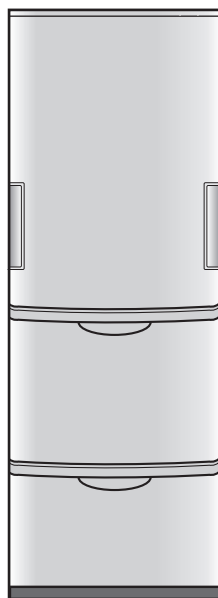
形名

エス ジェイ ピー ダブル エックス

SJ-PW31X SJ-PW35X

この取扱説明書は、SJ-PW35X で説明しています。
SJ-PW31X は、SJ-PW35X に比べて高さ、冷蔵室
の仕様などが異なりますが、使用方法は同じです。

プラズマクラスター 冷蔵庫



プラズマクラスターマークおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。

もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	2
	・設置時のご注意	4
	ご使用前に	5
使いかた	各部のなまえと使いかた	6
	・どっちもドア	8
	・ドア閉め忘れ防止ブザー	
	操作パネル	9
	・温度調節	
	節電モード	10
	プラズマクラスター	11
	・ナノ低温脱臭触媒	
自動製氷		12
	・しくみ(浄水フィルター)	
	・製氷する	13
	・製氷停止する	
お手入れ	お手入れ	14
	・製氷皿清掃	
	・給水タンクの清掃	
	・本体・庫内部品	15
	庫内部品のはずしかた	16
困ったときに	こんなときは	18
	・移動/運搬	
	・長期間使わないとき	
	・停電	
	・製氷皿を空にするとき	
	別売品	
	故障かな?	19
保証とアフターサービス	23	
仕様		
お客様ご相談窓口のご案内		裏表紙

シャープ製品オーナーの会員サイト(無料)より、製品をぜひ登録ください。

人と家電と暮らしをつなぐ、シャープの会員サイト



SHARP i CLUB

今すぐ登録!

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

携帯電話から
でもご利用
いただけます



安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、
お守りいただくことを説明しています。

図記号の説明

■誤った使いかたで生じる内容を次のように
区分して、説明しています。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負うおそれ
がある」内容。

⚠ 注意 「軽傷を負う、または財産に損
害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で
説明しています。

⊘ してはいけないこと。


❗ しなければならないこと。

どっちもドア



●開閉しにくいときは、無理に開閉しない
(ドアが落下し、けがの原因)

●ドアが開けにくいときは、反対側
から開けてみる。

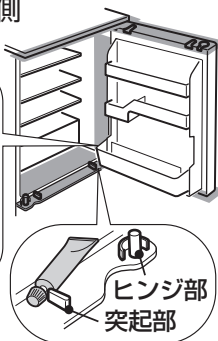
●ドア周辺や庫内に
物がはさまってい
ないか確認する。
(特に  部は注意)

物がはさまっ
ている場合は必ず
取り除く。

(左へ開けたときも同様)



冷蔵室の底



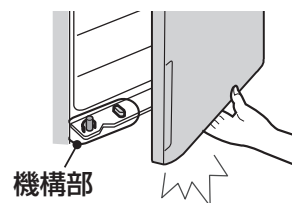
ヒンジ部
突起部



●開いているドアの下側
に手を触れない

(指をはさむなどの
けがの原因)

とくに機構部に注意。



機構部

電源・プラグ・コード



警告

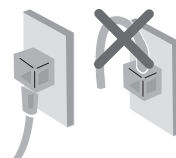
火災や漏電、感電、大けがを防ぐため



- コードを持ってプラグを抜かない
- 冷蔵庫でプラグを壁などに押し
付けない
- コードを束ねない・傷付けない
- ぬれた手でプラグを触らない
- 傷んだプラグやコード、
ゆるんだコンセントは使わない



- 定格15A・交流100Vのコンセント
を、単独で使う
- コードを下向きにし
プラグを根元まで
確実に差し込む
- 定期的にプラグに
付いたほこりを
乾いた布でふきとる



プラグを抜く

- お手入れ時はプラグを抜く
- 長期間使用しないときは、プラグを
抜く

使用時



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐため



- 冷蔵庫の上に物をのせない
- 冷蔵庫にのらない、ぶら下らない
- 自動製氷機の機械部(貯氷コーナー上方)に手を触れない
- 本体や庫内に水をかけない
- 引火しやすい物はいれない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 脱臭器など電気製品はいれない
- 冷却回路(側面・背面)を傷付けない
(冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
冷却回路を傷付けたときは、火気を避け窓を開けて換気し、販売店にご相談ください。

- 学術試料・薬品はいれない
(変質のおそれ)
温度管理の難しいものは保存できません。薬品によっては、冷却回路腐食による冷媒漏れの原因となり、発火・爆発のおそれあり。

- 改造しない
修理技術者以外は、分解・修理しない



- 都市ガスなどが漏れたら窓を開け換気する
(コンセントに触れると引火・爆発の原因)



プラグを抜く

- こげくさいときは、プラグを抜く
販売店にご相談ください。

廃棄時

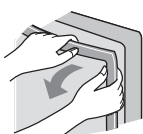


警告

火災や大けがを防ぐため



- 廃棄などで保管するとき、幼児閉じ込めのおそれがある場合は、ドアパッキンをはずす



- 廃棄時は販売店や市町村に引き渡す
(放置すると冷媒漏れによる発火・爆発の原因)



注意

けがを防ぎ、家財などを守るため



- 食品を棚類からはみ出させない
- ドアポケットの底まで入らない食品はいれない(食品が落下すると、けがの原因)
- ビンを冷凍しない
(中身が凍ると割れ、けがの原因)
- 異臭がしたり、変質した食品は食べない(病気の原因)
- 冷凍室内の部品・食品・容器(とくに金属製)にぬれた手や体の一部で触れない
(触れると離れなくなり、凍傷・けがの原因)
とくにお子様に注意。



- 冷蔵庫の下に手や足を入れない
(発熱部で火傷、部品に触れてけがのおそれあり) とくにお子様に注意。

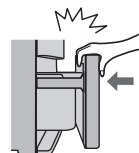
- ドアを強く開閉しない
(引き出し式ドアのはずれや棚の食品の落下でけがの原因)

- 他の人が冷蔵庫に触れているときは、ドアを開閉しない

- 下側ドアで足をさはさない
- 頭をぶつけない
とくにお子様に注意。



- ドアの開閉は取っ手を持つ



移動運搬時



注意

けがを防ぎ、家財などを守るため



- 傷付きやすい床での移動には、あらかじめ毛布などを敷く
- 移動用取っ手を持って運ぶ

(18ページ)

安全上のご注意 (つづき)

設置時

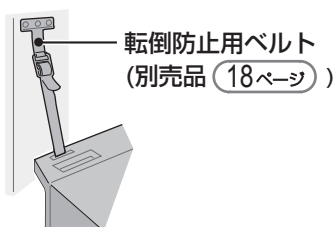


警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐため



- 水平で丈夫な所へ
(不安定な場所は、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れる原因)
- 周囲にすき間をあける
(万一、冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の原因)
- 地震にそなえて転倒防止処置をする
丈夫な壁や柱に固定する。

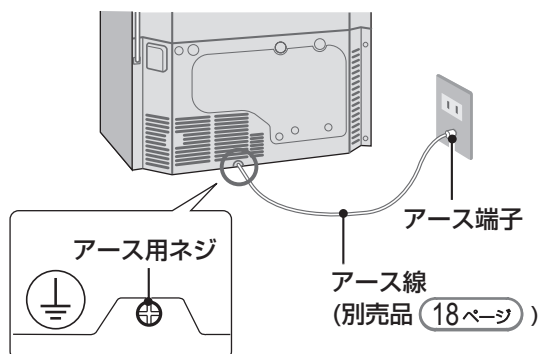


- 水がかかる所に設置しない



アース線接続

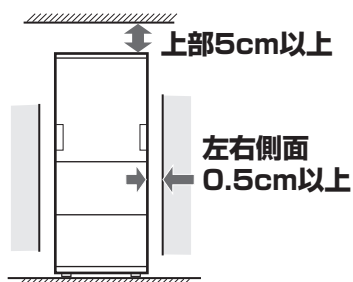
- 湿気の多い所・水気のある所で使うときは、アース・漏電しゃ断器を取り付ける
- アース端子がないとき、市販アース線を使うとき、漏電しゃ断器の取り付けは、お買いあげの販売店、または電気工事店にご依頼ください。
- ガス管(爆発の危険がある)や水道管には接続しない。



設置時のご注意 (上記とあわせてお守りください)

必要なすき間

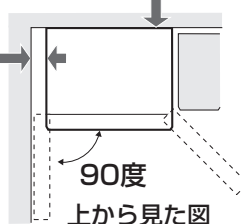
- 放熱のために必要です。



壁ぎわの場合
2cm以上

- 2cm以下の場合
ドアが90度以上開かないため、棚類がはずせないことがあります。

背面はすきま不要



図は必要最小設置寸法です。(消費電力量測定時の寸法とは異なります)

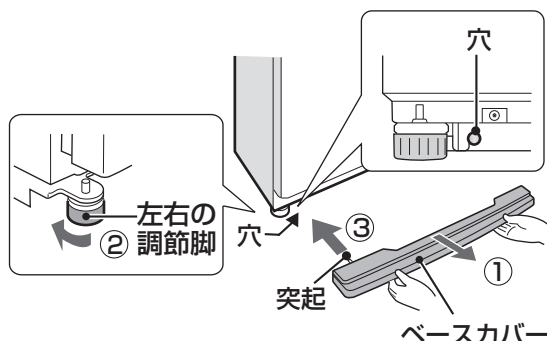
次のことにも気をつけてください

- 次の場所には設置しない。
ガスコンロの横など熱気のある所。直射日光の当たる所(冷却力低下やプラスチック変色の原因)
テレビ・ラジオ・電話機・インターホンに近い所(音声・映像の乱れの原因)
- 放熱により、周囲の壁や床などが汚れ、変色、変形することがあります。
じゅうたん・たたみ・塩化ビニール製床材などには丈夫な板を敷いてください。

ご使用前に

冷蔵庫の固定

- 1 ベースカバーをはずす。
- 2 左右の調節脚を床に付くまで回す。
(水平になるように調節する)
- 3 ベースカバーの突起(左右)を本体の穴
(左右)に差し込む。

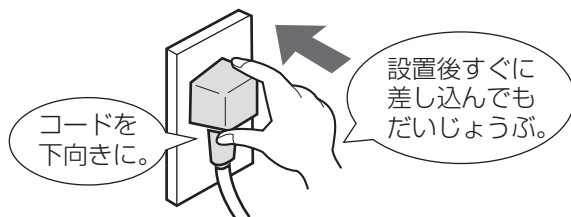


使いはじめの手順

- 1 庫内を清掃する
 - かくと絞ったぬれびきんでふく。
 - 最後にからびきをし、水分を取り除く。
- 2 電源プラグを差し込む
(定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う)

庫内が冷えるまで
通常 2～3時間
夏場など暑いとき 約10時間以上

- 庫内が冷えるまで、なるべくドアを開けない。



- 3 庫内が冷えたら、食品を入れる

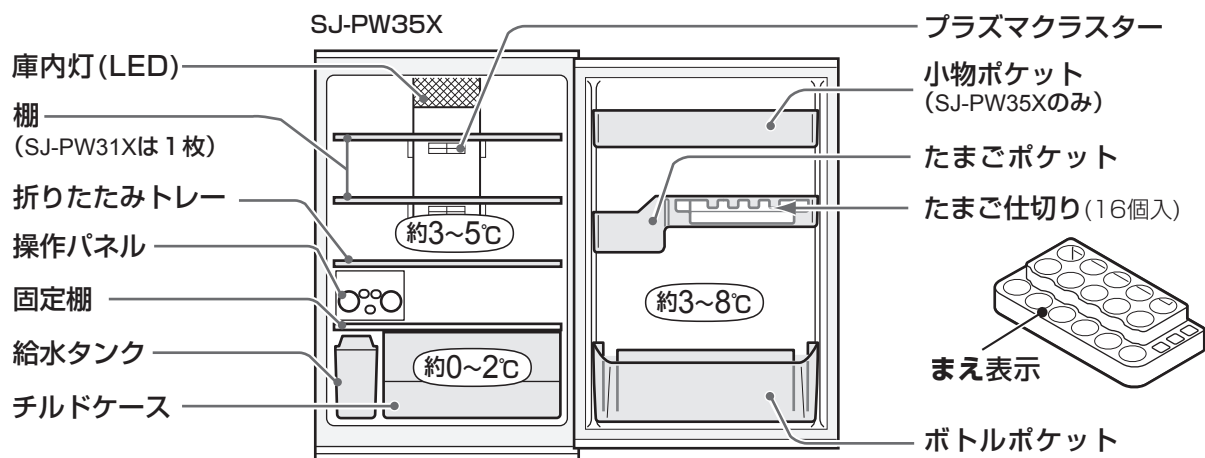
製氷の手順

- 1 給水タンク・冷凍ケース(小)を水洗いする。
(給水タンク (17ページ))
 - 2 製氷皿清掃をする。
(14ページ)
 - 3 給水タンクに水を入れる。
(13ページ)
- 最初の氷ができるまで
通常 6～8時間
夏場など暑いとき 約24時間以上
(庫内が冷えてから製氷するため)

- ご注意**
- 庫内が冷える前に食品を入れない。冷えるまでに時間がかかり食品が傷みます。
(最初の氷ができるまでの時間も長くなります)
 - はじめは大きい運転音がしますが、異常ではありません。
冷えるにしたがい、おさまります。
 - 使いはじめにプラスチックからにおいがする場合があります。念のためににおいがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。においはしだいに消えます。
 - ドアを開けたまま電源を入れると電子音が鳴りますが、ドアを閉めると止まります。

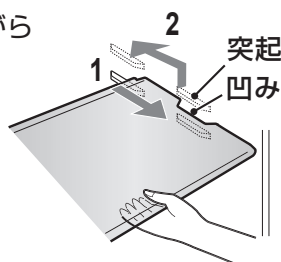
各部のなまえと使いかた

冷蔵室



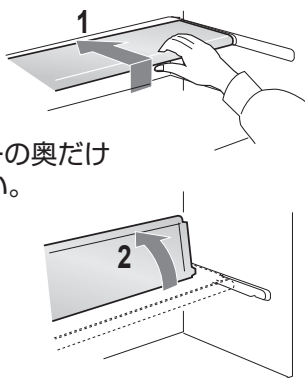
棚の付け替えかた (2段階)

- 1 手前を持ち上げながら半分引き出す。
(棚の凹みと壁面の突起を合わせる)
- 2 上に移動し押し込む。



折りたたみトレイの使いかた

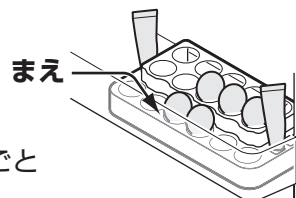
- 1 手前を持ち上げながら押す。
(背の高い食品が置けます)
● 折りたたみトレイの奥だけに食品を置かない。
(棚が回転することがあるため)
- 2 さらに倒す。
(大きい食品が置けます)



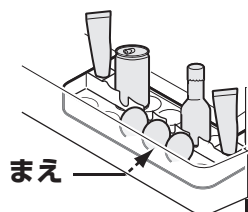
たまご仕切りの使いかた

まえ表示を手前にお使いください。

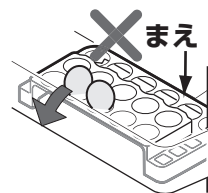
- まえ表示が上の場合
たまごを16個収納。
たまごパックごと収納できます。
チューブ類も立てられます。



- まえ表示が下の場合
たまごと小物食品が入ります。

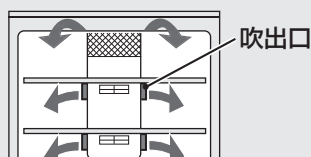


ご注意
まえ表示を奥上にしない。
ドアを開けたときに、たまごが落ちることがあります。



ご注意

吹出口付近に水気の多い食品を置くと、食品が凍ることがあります。
吸込口の前に食品や袋があると冷気が循環せず、冷えが悪くなります。



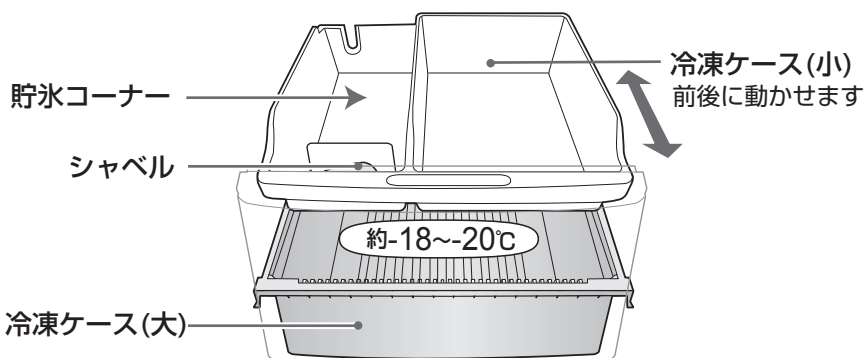
チルドケースの奥



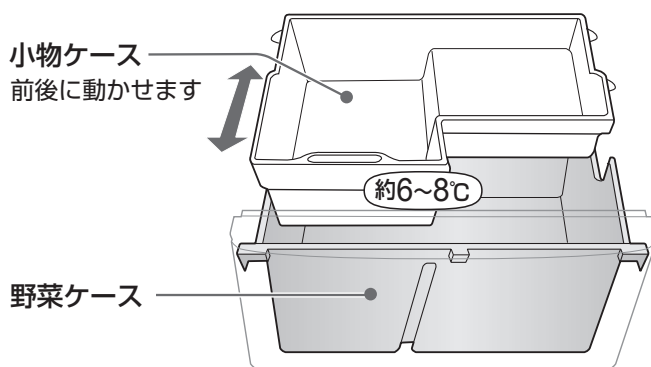


ベースカバー

冷凍室



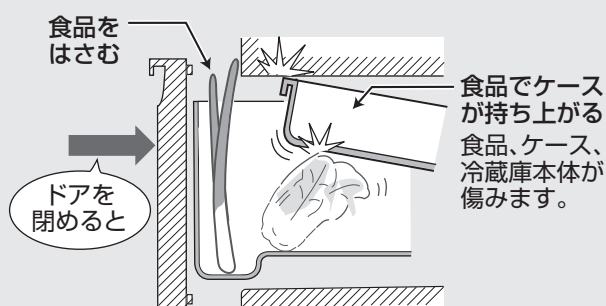
野菜室



温度は、周囲温度30℃、温度調節「通常」で、食品を入れずにドアを閉じ、安定したときの目安の温度です。
(ご使用時は、ドアの開閉などにより温度は変動します)

ご注意

- 冷凍室に炭酸飲料を入れない。中身が吹き出し、庫内を汚すことがあります。
- 食品は、ケースにおさまるように入れてください。(右図は野菜室)食品がケースを持ち上げたり、食品をはさんだりします。
- ケースに食品などを落とさない。(ケースのひびや割れの原因)

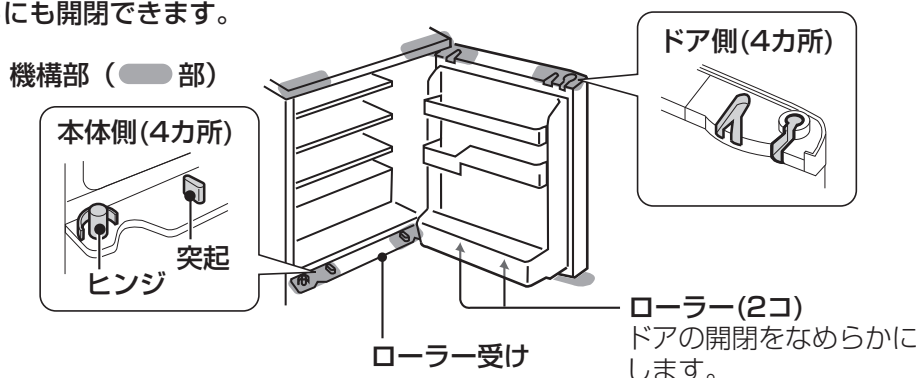


各部のなまえと使いかた (つづき)

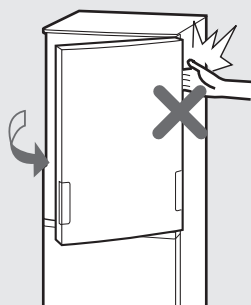
どっちもドア

構造と注意

左右どちらにも開閉できます。

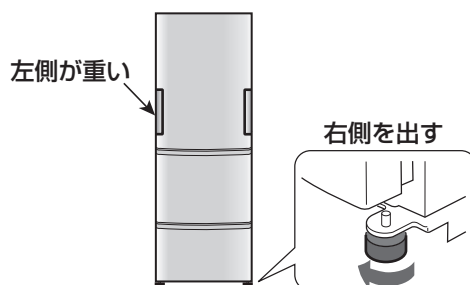


- ご注意**
- 反対側に手をかけて開けない。
指をはさむことがあります。
 - 確実に閉める。
確実に閉まっていないと反対側から開きません。
 - 本体・ドアの機構部に物をつめたり傷を付けたりしない。開閉に支障がでます。
 - ローラー受けに物を置かない。
閉まらなくなります。
 - 本体・ドアの機構部や、ローラー・ローラー受けには、注油をしない。
油が不適切だと、プラスチック部品が割れます。



冷蔵室ドアの開閉が重いとき

- 左側が重いときは、右側の調節脚を出す。
反対側の調節脚が浮くくらいまで出してください。
- (右側が重いときは、左側の調節脚を出す)



ドア閉め忘れ防止ブザー

(冷蔵室、冷凍室)

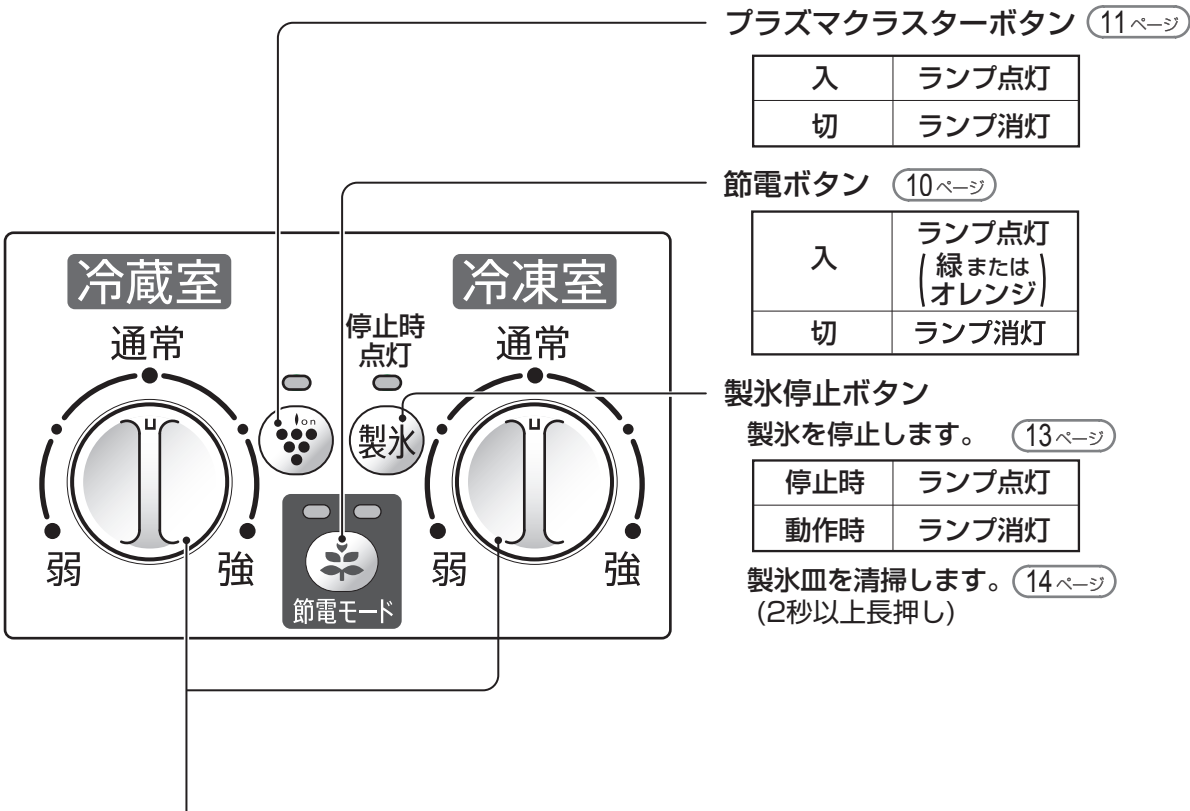
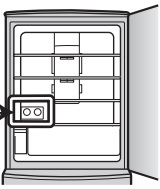
- ドアを開けていると1分後と2分後にピピッ(各1回)、3分を過ぎるとピピピッ、ピピピッ、…(繰り返し)と鳴り、お知らせします。
(ブザーと同時に、冷蔵室の庫内灯も点滅します)
- ドアを閉めると止まります。

操作パネル

ボタンの説明

●購入時はすべてのランプが消灯しています。

操作パネルの位置



各部のなまえと使いかた／操作パネル

温度調節

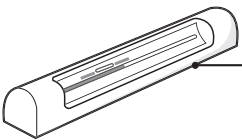
●ふだんは「通常」でお使いください。

つまみ位置		弱	通常	強
庫内温度の目安	冷蔵室	「通常」より約3～4℃高め	約3～5℃	「通常」より約2～3℃低め
	冷凍室	「通常」より約3℃高め	約－20℃～－18℃	「通常」より約3℃低め

- 周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの庫内のほぼ中央下寄りの温度。
- チルドケース、野菜室は冷蔵室の温度調節に合わせて変動します。

庫内温度を計るとき

- 冷蔵庫用温度計をご利用ください。食品温度に近い温度を示します。測定範囲：約－30℃～約30℃



冷蔵庫用温度計
(別売品 (18 ページ))

節電モード

節電モードとは

冷蔵庫の使用状況に合わせて、2段階の節電モードを自動的に切り替え、控えめの運転をします。ドア開閉の少ない夜間など冷却運転の負担が少ないときは、節電効果を高めたモードに切り替わります。

通常運転に比べ約5～7%節電できます。

- 節電モードは、冷えがもの足りない、または氷ができるのが遅いなどを感じたら中止してください。
- 節電効果は使用環境(温度調節・周囲温度・ドア開閉頻度・食品の量など)により変わります。上記の節電率(%)は、周囲温度30℃・温度調節「通常」・食品を入れずにドアを閉じ、庫内温度が安定したときの目安です。

使いかた

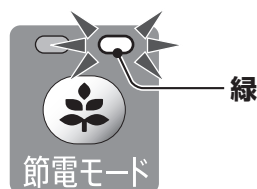
開始 ボタンを押す。

- はじめは、オレンジのランプが点灯します。



- ランプの色で節電効果をお知らせします。

オレンジ	節電効果小	・ ドア開閉が多いとき (長時間開けたとき) ・ 庫内に多くの食品を入れたとき
緑	節電効果大	・ ドア開閉が少ないとき ・ 庫内温度が安定しているとき



中止 ボタンを押す。(ランプ消灯)

ー 省エネのためのポイント ー

◎直射日光やガスコンロから遠ざけて！

冷蔵庫の周囲温度が高くなると、冷えが悪くなります。

◎詰め込みすぎない！

冷気の流れが悪くなるので、庫内を十分に冷やすまで時間がかかります。

◎できるだけすき間をあけて据え付ける！

すき間が少ないと放熱の効率が悪くなります。

◎よく冷ましてから！

熱いままでは庫内の温度が上がります。(また他の食品に悪影響をおよぼします)

◎ドアの開閉はできるだけすばやく！

開けている間は、庫内の温度が上がります。

プラズマクラスター



高濃度
プラズマクラスター 7000

※1

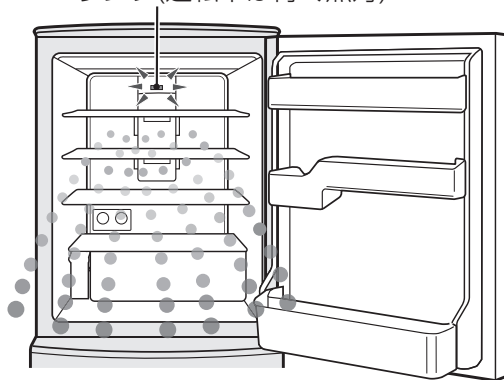
プラズマクラスターとは

プラズマクラスターイオンを放出し、庫内の浮遊カビ菌^{※2}や付着菌^{※3}を除菌します。

- 冷凍室へもクリーンな冷気が循環します。
- プラズマクラスターイオン発生ユニットは、交換の必要がありません。
- 野菜室には直接冷気が出入りしないので、効果は及びません。

常時運転を
おすすめ
します

ランプ(運転中は青く点灯)

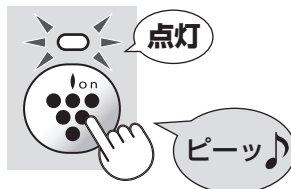


使いかた

開始 ボタンを押す。
(ランプ点灯)



中止 ボタンを押す。
(ランプ消灯)



※1 当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の加湿空気清浄機を壁際に置いて、加湿空気清浄最大風量運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。当商品は、この能力を持ったデバイスを搭載しています。

※2 ● 試験依頼先:(財)日本食品分析センター ● 試験方法:エアサンプラー法(1000Lのボックス内でカビ菌数を測定) ● 除菌方法:プラズマクラスターイオンの放出 ● 対象場所:冷蔵室内 ● 試験結果:40分で除去率99.4%

※3 ● 試験依頼先:(財)日本食品分析センター ● 試験方法:ポリプロピレン板菌塗布法(100Lのボックス内で生菌数を測定) ● 除菌方法:プラズマクラスターイオンの放出 ● 対象場所:冷蔵室内 ● 試験結果:7日間で除去率99.98%

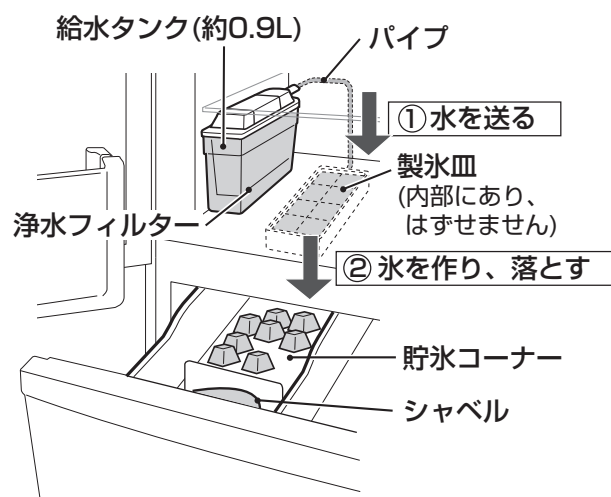
実使用空間での実証結果ではありません。使用環境(庫内の食品の量・置き場所など)により、プラズマクラスターイオン効果が異なることがあります。また、食中毒などの予防を保証するものではありません。

ナノ低温脱臭触媒

- 冷気の通路にあり、においを吸着します。
- 操作、お手入れは不要です。
- 野菜室には直接冷気が出入りしないので、効果は及びません。

自動製氷

しくみ



<浄水フィルター>

水道水のカルキを抑えます。

- 通常3～4年を目安に交換してください。
別売品 (18ページ)

<製氷皿>

発泡スチロールと樹脂カバーは、はずさないでください。梱包材ではありません。

製氷時間

1回(8個) 約2時間

(周囲温度30℃・温度調節「通常」・節電モード「切」・ドア開閉なしのときの目安)

製氷時間が長くなるとき

- 夏場など室温が高い
- 食品を多量に入れた
- 節電モード運転中
- ドア開閉が多い
- 冬場など冷却運転が少ない
- 自動霜取り中
- 製氷を再開した直後
- 設置直後

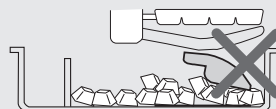
貯氷量

貯氷量は検知レバーで調べます。満氷時は離氷しません。

自然に製氷したとき	約96～112個	<p>検知レバー</p> <p>満水</p>
氷をならして製氷を続けたとき	約168個	<p>満水</p>

ご注意

- 氷の上にシャベルや食品を置かない。
誤った満水検知や検知レバー破損などの原因になったり、ケースが引き出せなくなります。

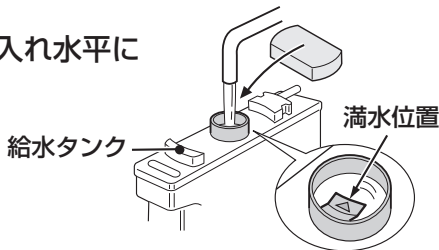


製氷する

- 1 製氷停止ランプ
消灯を確認する
ランプ点灯時は、
ボタンを押し、
消灯させる。



- 2 水を入れ水平に
運ぶ



- 3 奥まで確実に押し込む



自動的に製氷を繰り返す

- 4 水を補給する
水は衛生上1週間
を目安に入れ換え
てください。



- 空のまま放置すると、約2時間ごとに
うなるような機械音がすることがあり
ますが、異常ではありません。

使用する水

- 水道水(60℃以下)をおすすめします。
- 一度沸騰させた水・ミネラルウォーター・井戸水・浄水器の水などを使う場合は、こまめにお手入れしてください。(塩素消毒されていないので、雑菌・カビが繁殖しやすいため)
- 下記のものは使わないでください。(製氷不良や故障の原因)



お湯

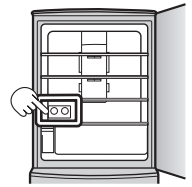


お茶



ジュース
清涼飲料水

製氷停止する



- 1 製氷停止
ボタンを
押す



- 2 給水タンクを空にする
日陰で乾かし、元に戻す
(とくに浄水フィルターはよく乾かす)

製氷再開する

- 1 製氷停止
ボタンを
押す



- 2 給水タンクを水洗いし、(14ページ)
水を入れてセットする

氷の白い部分・浮遊物

- 水に含まれるミネラル成分が凍るときに固まり、白くなることがあります。氷が溶けると白い浮遊物のように残りますが、害はありません。
- ミネラル成分が多いと発生しやすくなります。水道水でも地域によってミネラル成分の量は異なります。

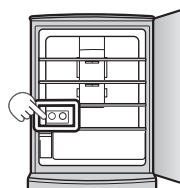
貯氷コーナーに食品を入れるとき

- 製氷停止から約2時間後に入れてください。製氷停止後、1度離氷するので、製氷皿と検知レバーが動きます。(検知レバー破損防止のため (12ページ))

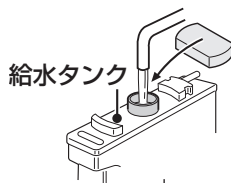
お手入れ

製氷皿清掃

(製氷皿やパイプの水洗いをします)

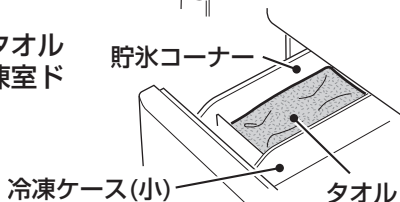


- 1 給水タンクに水を入れ、セットする。



- 貯氷コーナーに氷がある場合、別の容器に移す。
(製氷皿清掃の水が貯氷コーナーに流れてきます)

- 2 貯氷コーナーにタオルなどを敷き、冷凍室ドアを閉める。



- 1回の清掃で約100～200ml排水されます。
タオルで吸い取らないと、冷凍ケース(小)を取り出すときに水がこぼれます。

- 3 製氷停止ボタンを2秒以上押し、約40秒待つ。
これを2回以上おこなう。

1回目



↓ 約40秒間
(給水タンクから製氷皿に給水)

- 2回目 ランプが消えたら
2秒以上押し



↓ 約40秒間(製氷皿から貯氷コーナーに排水)

- 4 ランプが消えたら、冷凍ケース(小)を取り出し、タオルを取り出す。
冷凍ケース(小)は、柔らかいスポンジで水洗いし、水気をふきとって取り付ける。

- 製氷停止中に製氷皿清掃をおこなうと、終了後製氷を再開します。

製氷皿清掃が動作するとき、
しないとき

- 給水タンクに水が無くても動作をします。
(水は流れません)
- 貯氷コーナーが満水のままでは動作をしません。

給水タンクの清掃

(分解のしかた (17ページ))

週に1度、水洗いしてください。
(水あかの発生や雑菌の繁殖を抑えるため)
汚れがひどいときは、中性洗剤(食器用洗剤)を使用してください。
洗剤はよく洗い流してください。

浄水フィルター 別売品 (18ページ)

- 洗剤や漂白剤を使わないでください。
洗剤や漂白剤がフィルターに付着し、浄水効果がなくなります。
- 折り曲げたり、もみ洗いしないでください。

本体・庫内部品 (月に1度)



ぬるま湯
うすめた中性洗剤
(食器用洗剤)

- 中性洗剤を使ったら必ず水ぶきをし、洗剤をふきとる。さらにからぶきする。
(中性洗剤を原液で使ったり、ふきとりが不十分だと、プラスチック部分が割れることがあります)



次のものは使わないでください。
(表面を傷めたり、プラスチック部分の変形や、傷付き、割れの原因になります)

- ベンジン
- シンナー
- アルコール
- 粉石けん
- みがき粉
- たわし
- アルカリ性の洗剤
- 弱アルカリ性の洗剤
- 樹脂を傷めるおそれのあるもの
- 熱湯(60℃以上)

- ご注意**
- むれぶきさんは、かたく絞ってください。水分がすき間に入り、電気部品の故障の原因になります。
 - 食用油やかんきつ類の果汁が付いたら、ふきとってください。プラスチックの割れ、変色の原因になります。

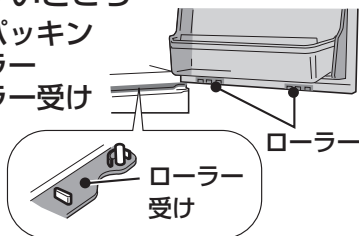
1 電源プラグを抜く

- いったん抜いたら、5分間は差し込まない。
(故障の原因)

2 柔らかい布でふく (庫内部品のはずしかた (16ページ))

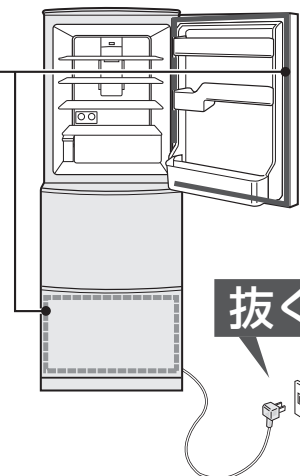
汚れやすいところ

- ドアパッキン
- ローラー
- ローラー受け



- 冷蔵室、野菜室のドアパッキンはこまめにお手入れ。

ドア表面に指紋あとなどがつくと水ぶきでとれないことがあります。
うすめた中性洗剤を含ませた布でふく。その後、水ぶきをし、さらにからぶきをする。



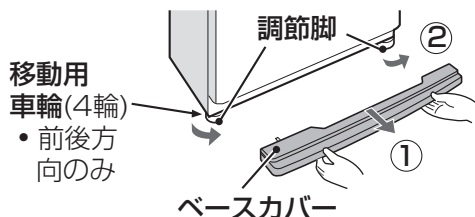
抜く

お手入れ

脚まわり・背面・床・壁面 (年に1度)

ほこりを長期間放置していると、壁などが変色することがあります。

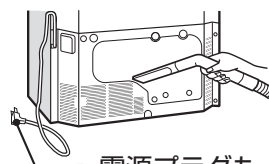
1 調節脚を回し、冷蔵庫を移動させる



移動用
車輪(4輪)
● 前後方向のみ

ベースカバー

2 汚れ、ほこりを取り除く

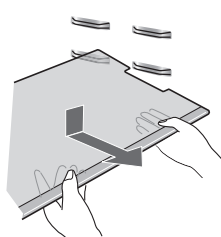


電源プラグも忘れずに清掃する。

庫内部品のはずしかた

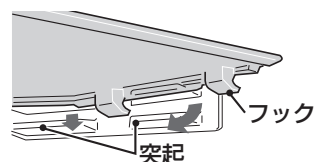
棚

- 1 手前を持ち上げながら図の位置まで引き出す。
- 2 斜め下方方向に倒し、取り出す。



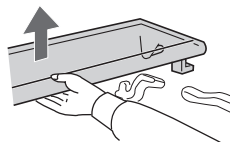
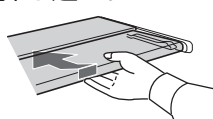
付けかた

棚の奥側を突起の上に置き、フックを手前の突起にはめて押し込む。

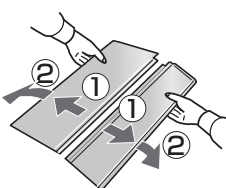


折りたたみトレイ

- 1 手前を少し持ち上げて押し込む。
- 2 持ち上げてはずす。

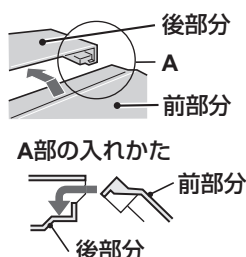


- 3 2枚の棚をはずす。
① いっぱいまで引く。
② 矢印の向きにはずす。



付けかた

- 1 前部分を後部分にはめ込む。
- 2 左右の突起を図のようにはめる。

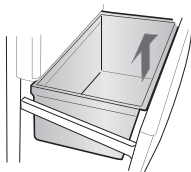
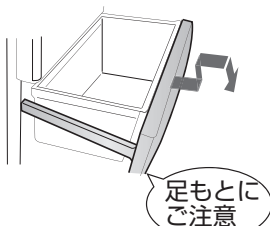


引き出しケース類

- 1 上側のケースを取り出す。

- 2 ドアを少し持ち上げ、さらに引き出し、床に置く。
持ち上げすぎるとドアがはずれます。

- 3 下側のケースを取り出す。

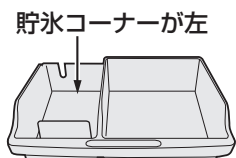


付けかた

逆の手順で取り付ける。

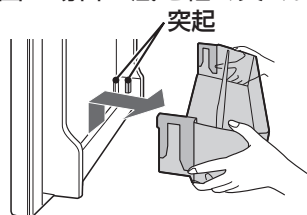
取り付け方向

- ・冷凍ケース(小)



ポケット類

持ち上げて突起からはずす
固い場合は底を軽く突く。



付けかた

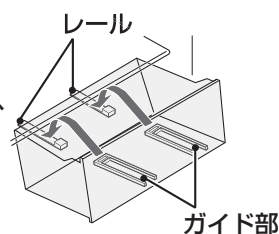
突起にはめ込む

チルドケース

手前を持ち上げながら引き出す

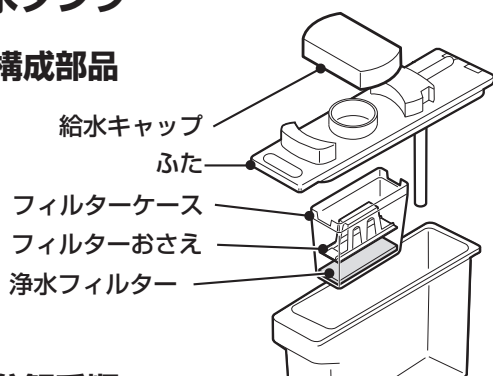
付けかた

庫内のレールにチルドケースのガイド部を置き、押し込む



給水タンク

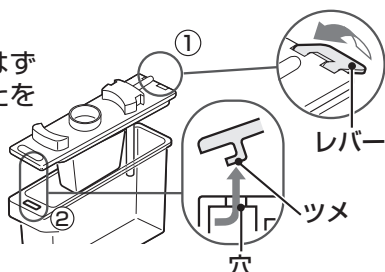
●構成部品



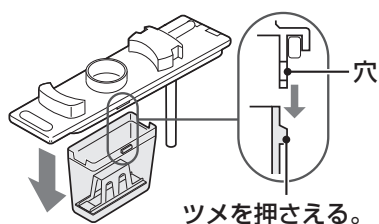
●分解手順

1 給水キャップをはずす。

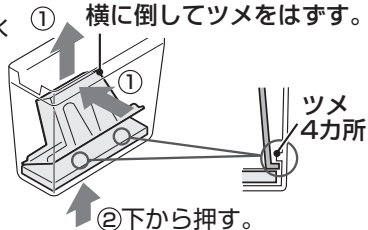
2 レバーをはずして、ふたをはずす。



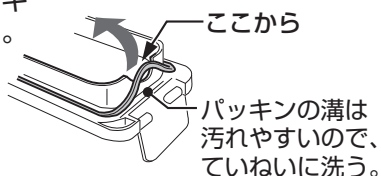
3 フィルターケースをはずす。



4 フィルターおさえと浄水フィルターをはずす。



5 ふたのパッキンをはずす。

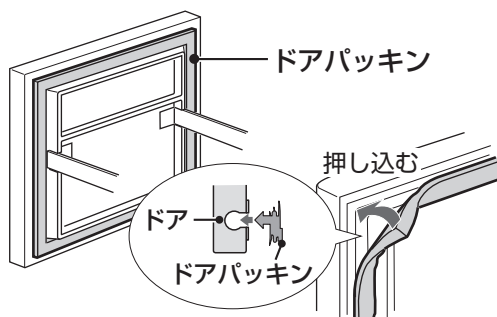


組み立てかた

逆の手順です。

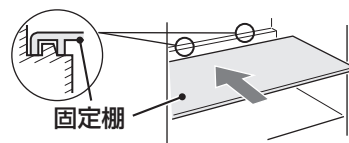
部品がはずれたら

ドアパッキン

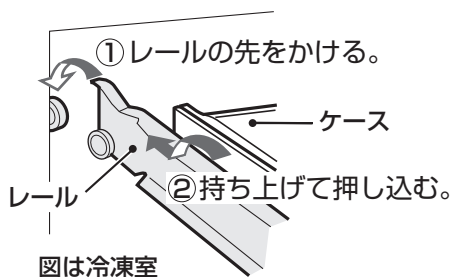


固定棚

奥まで押し込む。



引き出し式ドア 冷凍室・野菜室



図は冷凍室

部品着脱のご注意

- 食品を入れたまま、はずさない。
(部品や食品を落とし、けがの原因)
- プラスチック部品は、ゆっくりはずし、落としたり強い衝撃を与えない。
(ひびや割れ、傷の原因)
- ケース類には、滑りを良くするため、潤滑剤(シリコンオイル)を塗布しています。
食品衛生法に適合していますので、ふきとらずにご使用ください。

庫内部品のはずしかた

こんなときは

移動 / 運搬

- 1 製氷皿を空にする。(下記)
- 2 電源プラグを抜き、アース線をはずす。
- 3 ベースカバーをはずし、調節脚を上げる。

5ページ

- 4 通路に保護シートや毛布などを敷く。

蒸発皿(外から見えない)から水がこぼれる場合があります。

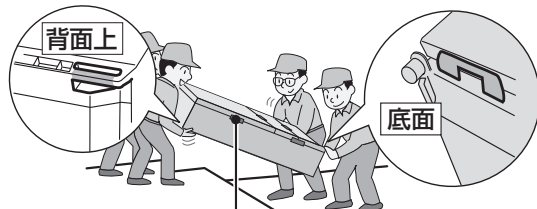


ご注意

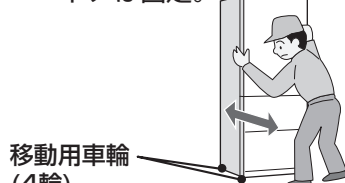
- 横積みをしない。
機械部(圧縮機など)の故障で冷えなくなることがあります。



- 5 背面上と底面の移動用取っ手を持って運ぶ。



ドアは固定。



- 前後方向しか動かせません。

長期間使わないとき

- 1 製氷皿を空にする。(下記)
- 2 電源プラグを抜き、アース線をはずす。
- 3 庫内を清掃し、2～3日ドアを開け乾燥させる。(においやカビを抑えるために)

停電

- 庫内温度が上がらないよう、食品の追加保存、ドアの開閉を控える。

ご注意 停電が終わると冷蔵庫の設定が変わっていることがあります。

- 停電前と設定が変わらない機能：プラズマクラスター・製氷停止・節電モード
- 停電前と設定が変わる機能：製氷皿清掃は、動作を停止します。

製氷皿を空にするとき

- 1 給水タンクを空にする。
- 2 製氷停止ボタンを2秒以上押す。
- 3 約40秒後、ランプが消えたら、貯氷コーナーの水、または氷を捨てる。



別売品

	型番	希望小売価格 (2012年8月現在)	参照ページ
転倒防止用ベルト(2本セット)	201 939 0064	2,100 円 (税抜価格 2,000 円)	4 ページ
アース線(長さ 約2.9m)	210 536 0132	420 円 (税抜価格 400 円)	4 ページ
冷蔵庫用温度計	201 939 0078	1,470 円 (税抜価格 1,400 円)	9 ページ
浄水フィルター	201 337 0080	840 円 (税抜価格 800 円)	12 ページ

- お求めはお買いあげの販売店へ
- 型番・希望小売価格は変わることがあります。お買いあげの販売店でお確かめください。

故障かな？

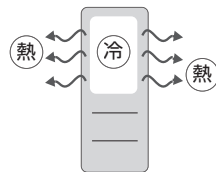
修理依頼やお問い合わせをされる前にもう一度お調べください。

次の症状は異常ではありません

冷蔵庫の側面が熱い 夏場に多い！

冷蔵庫は、庫内の熱を外に出して、庫内を冷やします。

側面が熱いのは、側面内部に取り付けたパイプが放熱するため、約50～55℃(長く手を触れることができないくらい)になることもあります。側面は鉄製のため、熱く感じますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。



気になる音

「バキッ」「ボコッ」やプラスチックのきしみ音 ドアの開閉や冷却により、庫内温度の変化で部品がきしむ音です。床、壁の反響で大きく聞こえることがあります。

うなるような機械音 (20～30秒) 自動製氷機が離氷や給水をする音です。給水タンクが空のときも約2時間ごとに音がすることがあります。

「ボコボコ」「ジュッ」 冷媒が流れる音です。「ピチピチ」「カチカチ」「ブーブー」なども。

「ヒューン」「ウィーン」「ゴロゴロ…」(ファンの音) 冷気を効率的に制御するため、ファンモーターは回転数を変えながら運転しており、ファン音も変化します。また、高速回転中(次のとき)は音が大きくなります。
・設置直後・夏場・食品の出し入れが多いとき
・自動霜取り(1日1回程度)終了直後

「キーン」「シャリシャリ」(圧縮機の音) 設置直後や夏場はとくに音が大きくなります。

ご確認ください

よく冷えない 温度調節が「弱」になっていませんか？ ▶ 「通常」～「強」にする。(9ページ)
● 冷凍室を「強」にすると、冷蔵室の温度も低めになることがあります。その場合は冷蔵室を「弱」にしてください。

節電モードになっていませんか？ ▶ 節電モードを中止する。(10ページ)

周囲温度が高くありませんか？ ▶ 熱源から離し、直射日光が当たらない、風通しのよい場所へ設置する。
冷蔵庫に直接エアコンや温風機の暖気が当たっていませんか？
● とくに暑いときは冷却力が低下することがあります。

冷蔵庫周囲にすき間はありますか？ ▶ 放熱用のすき間が必要です。(4ページ)

熱い食品を入れていませんか？ ▶ 冷ましてから入れる。

食品を詰めすぎたり、冷気の吹出口や吸込口をふさいでいませんか？ ▶ 吹出口、吸込口の前をあげる。(6ページ)

ドアをひんばんに開けたり長時間開けていませんか？ ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉める。

食品の袋などがはさまって半ドアになっていませんか？

冷凍室の奥に食品が落ちていませんか？ ▶ 冷凍ケースをはずし食品を取り除く。(16ページ)

上記を確認しても冷え具合が悪いときは、一度電源プラグを抜き、5分後に差し込んで様子を見てください。

故障かな？ ご確認ください (つづき)

製氷

氷ができない

設置直後は、庫内が冷えるまでに時間がかかるため、製氷時間が長くなります。(5 ページ)

給水タンクに水が入っていますか？

▶ 水を入れる。(13 ページ)

給水タンクは奥まで入っていますか？

▶ カチッと音がするまで差し込む。

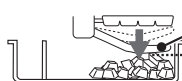
貯氷コーナーに食品やシャベルを入れていませんか？

▶ 食品は貯氷コーナー以外の冷凍室へ移し、シャベルは所定の位置に置く。(12 ページ)

製氷停止ランプが点灯していますか？

▶ 製氷停止ボタンを押す。(13 ページ)
(ランプ消灯、製氷再開)

氷が貯氷コーナーの奥側にたまっていませんか？



▶ 氷を手前にならず。

以上の確認をしても製氷しないときは、「製氷皿清掃」(14 ページ)の操作をした後、約半日様子を見てください。

氷ができるのが遅い

自動製氷を再開させた直後ではありませんか？

▶ 氷ができるまで約3時間待つ。

給水タンクに水を入れた直後ではありませんか？

まず「よく冷えない」の項目を確認ください。

● 再開直後は凍結した給水パイプを溶かすため、また給水直後は、すぐに給水動作をしないため、製氷開始までに時間がかかります。

氷が小さい

給水する前後は、小さな氷ができたり、つながった氷ができることがあります。

丸くなった

長期間貯氷すると、自然に氷が小さくなったり、丸くなったり、くっついたりすることがあります。

つながっている

突起がある

均一な氷を作るため、製氷皿に水路を設けています。この水路がつながりの原因や氷の突起になります。つながった氷は、シャベルで離してください。

氷のかけらがたまる 氷の突起や氷の角が落ちるときにかけたものです。

氷がにおう

浄水フィルターの交換時期ではありませんか？

▶ 浄水フィルターの交換は3～4年が目安です。

給水タンクの水が古かったり、においがありませんか？

▶ 水は1週間ごとに交換する。

給水タンクにお手入れ時の洗剤類が残っていませんか？

▶ 洗剤類は、よくすすぐ。洗剤類を使った浄水フィルターは使わない。

長期間貯氷すると、食品のにおいが氷に移ることがあります。

氷に気泡や白い部分、にごりがある

水に含まれるミネラル成分が凍るときに固まり、できたものです。(13 ページ)

自動製氷機で透明氷はできません。透明度は手動式の製氷皿と同じ程度です。

製氷皿の清掃をしても動作しない

貯氷コーナーが満水ではありませんか？ ▶ 清掃は貯氷コーナーを空にして、食品やシャベルが入っていませんか？ 給水タンクに水を入れておこなう。
給水タンクに水が入っていますか？

冷えや製氷の具合が悪いときは、一度電源プラグを抜き、5分後に差し込んで様子を見てください。


露や霜

庫外や庫内に
露や霜が付く

ドアをひんぱんに開けたり、食品の袋などがはさまっていませんか？ ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉める。

ドアパッキンが傷んでいませんか？ ▶ 販売店に部品交換をご相談ください。

水気の多い食品をラップせずに入れていませんか？ ▶ ラップする。

雨の日など湿度が高いときは、本体やドアにくもりや露が付くことがあります。くもり  ▶ 風通しをよくする。

野菜室に多量の葉野菜を入れると、くもりや露が付くことがあります。(とくに高湿度に保っているため)

冷凍室ドアに
霜が付く

冷凍室の奥に食品が落ちていてドアが閉まらなくなっていますか？ ▶ 冷凍ケースをはずし食品を取り除く。
(16ページ)

露がついたら乾いた布でふきとる。(霜は湿った布でふきとる)

音

気になる音が
する ⇄

気になる音
(19ページ)
の項目も確
認ください

冷蔵庫が壁に当たり、響いていませんか？

設置が悪くがたついていませんか？

床がしっかりしていない所に設置していませんか？

周囲にものが落ちていませんか？

ベースカバーがはずれていませんか？

▶ 設置状態を確認
する。(4ページ)

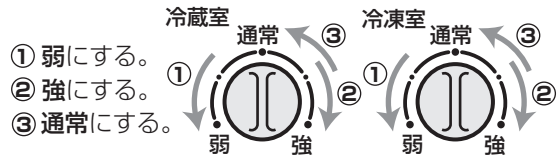
すべてのドア
を閉めても
電子音が
止まらない

ドア閉め忘れ防止ブザーの故障です。修理を依頼してください。

● 電子音を一時的に消す方法

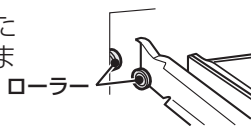
温度調節つまみを同時に
右記の手順で動かす。
(20秒以内におこなう)

● 約2日後に再び鳴り始めます。



冷凍室ドアを開
けるときにこす
れる音がする

ローラーに付いた
水滴が凍っていま
せんか？

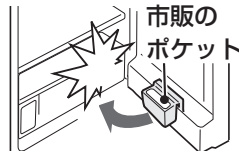


▶ 数回開閉する。

ドア

ドアの開閉が
重い、または
片方のドアが
開かない

はみ出した食品、
市販のポケット
や整理ケースが
棚に当たってい
ませんか？



▶ ドア側の食品、市販のポケット
などの状態を確認してください。

● きっちり閉まっていないと逆方向
からは開きません。

ドアを閉めると
他のドアが開く

閉めたときの風圧で一瞬開くことがあります。

キーキー音が
する

ローラー受けが汚れていませんか？

▶ ローラーが乗る部分はこまめに
清掃する。(15ページ)

左右で開ける
重さが違う

調節脚で冷蔵庫を水平に調整する。(8ページ)

故障
かな？

故障かな？ ご確認ください (つづき)

その他

冷蔵室や
野菜室の
食品が凍る

水気の多い食品を冷蔵室の吹出 ▶ 吹出口近くから移動させる。 (6ページ)
口近くに置いていませんか？

給水タンク
の水が凍る

温度調節が「強」になっていませんか？ ▶ 「通常」にする。 (9ページ)

● 冷凍室が「強」のときも冷蔵室や野菜室が冷えすぎる場合があります。

周囲温度が低い(5℃以下)と、温度調節「弱」でも凍ることがあります。

給水タンクの水が少ないと、凍ることがあります。

庫内におい
が気になる

においの強い食品をラップしないで ▶ ラップ・容器で密封する。
入れたり長期間保存していませんか？

ナノ低温脱臭触媒は、すべてのにおいを取り除くことはできません。
また野菜室は直接冷気が出入りしないので脱臭しません。

プラズマクラスター運転でオゾンが発生し、においがすることがあります。
オゾンの濃度はごくわずかであり、人体に影響のない程度の量です。
またすぐに分解するため、充満することはありません。

床がぬれて
いる

冷蔵庫を傾けたり、移動させ ▶ 移動時は、保護シートを敷いてください。
たりしていませんか？ 冷蔵庫内部の蒸発皿から水がこぼれることが
あります。

ドアパッキンが傷んでいませ ▶ ドアパッキンの交換を販売店に相談する。
んか？

● 傷んでいると冷蔵庫内部の冷却器につく霜が増え、蒸発皿から水があふれます。

部品や庫内に
スジがある、
穴がある、
くぼみがある

生産上の不良
ではありません。

樹脂材料の合流
箇所や金型の接
合部が、スジの
ように残ったもの

断熱材発泡工程
に必要な穴(すべ
てのドアに数カ
所ずつ)

樹脂材料の収縮に
よりできるくぼみ

操作パネル表示

節電モードの
2つのランプが
同時に点滅
している



点滅

▶ 放熱用ファンモーター(外からは見えない)の故障です。
修理を依頼してください。

● 冷却運転は続けますが、冷えが悪くなる場合があります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼するときは 出張修理

- 1 「故障かな?」(19~22ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に下記をお知らせください。
 - ・品名：冷凍冷蔵庫
 - ・形名：(保証書に記載の形名)
 - ・お買いあげ年月日 ・故障の状態
 - ・ご訪問希望日

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。	
お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() —

保証期間中の修理依頼

- 修理に際しては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理いたします。

保証期間がすぎているときの修理依頼

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

修理料金：下記内訳で構成されています。

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金。

部品代：修理に使用した部品代金。

出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金。

保証書(別添)

- お買いあげ日など所定の記入事項をお確かめいただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の補償はいたしかねます。
- 保証期間：お買いあげ日から本体は1年間、密閉機械部分(保証書に記載)は5年間です。
- 本品は家庭用冷凍冷蔵庫です。業務用に使用した場合や食品以外のものを入れた場合、製品の故障および入れた物品の補償はいたしかねます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は冷凍冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製品の製造打切後、9年保有しています。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検



長年ご使用の場合は冷蔵庫の点検を！
こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとビリビリと電気を感じる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

これらの症状のときは、使用を中止し、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理の費用は、販売店にご相談ください。

仕様

機種名		SJ-PW31X	SJ-PW35X
電源	定格電圧・定格周波数	100V・50/60Hz共用	
電動機の定格消費電力(W)		50/60Hz：75 / 80	
電熱装置の定格消費電力(W)		131	
消費電力量		冷蔵庫ドア内側の品質表示銘板に表示	
外形寸法(mm)※1	幅	600	600
	奥行	660	660
	高さ	1575	1690
質量(重量)(kg)		64	66
※2 定格内容積(L)	全内容積	314	350
	冷蔵室	149	185
	冷凍室	97[60]	97[60]
	野菜室	68[46]	68[46]

※1 調節脚・ハンドルを含まず。(家庭用品品質表示法による)

※2 定格内容積の[]は食品収納スペースの目安です。

■冷凍室の性能 (JIS C 9607による)

性能を表す記号： **※***** (フォースタ)※3

冷凍室内の負荷(食品)温度： **-18℃**以下

市販冷凍食品の保存期間の目安：約3ヵ月

※3 定格内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内に、**-18℃**以下に冷凍できます。

■自動霜取り

冷却器(外からは見えない)に付いた霜は、定期的に溶かされ、蒸発皿にたまり、圧縮機などの熱で蒸発します。

■定格内容積は日本工業規格(JIS C9801)に基づき、食品収納スペースと冷気循環スペースを含んでいます。

当商品は、日本国内向けであり日本語以外の取扱説明書はありません。This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。**
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。
発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。



0120 - 078 - 178

非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(年末年始を除く) ●日曜・祝日：9:00～17:00

■フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。



0120 - 02 - 4649

非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00
(年末年始を除く) ●日曜・祝日：9:00～17:00

■フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電 話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜：9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区島坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5		●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	四国	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	九州	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23	沖縄	●神戸 078-452-7009 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4-12-6		●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2012.09)

みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

- 再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。
- この取扱説明書は環境に配慮した森林認証紙、および植物油インキを使用しています。



シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号